

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年 4月15日

事業所名:きららkids奈良

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 各部屋に子ども2~3人の少人数でトレーニングをするようにしている。 あまりスケジュール変更はしたくないが午後のゆったりタイムは今後色々環境にも工夫が必要。 	・利用者やグループの特性に合わせた環境整備や支援を強化していく。
	2 職員配置数は適切であるか	10	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 子ども：職員 = 1 : 1 または 2 : 1 になるように配慮している。 曜日で人数が違い、支援員が少ない時もある。 十分確保されている。 4月からの体制でどうなっていくのか分からないが役割等詳しく伝えられるツールを工夫していきたい。 	・指示書などを活用した役割の分担や効率化を図り、安定して職員を配置できるように工夫していく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	2	0	<ul style="list-style-type: none"> おままごとコーナー・電車コーナーのように各スペースでどのような遊びできるのかをイラストなどで視覚的に伝えている。 幅広い実態の中で難しいですが…最近変えてくれた見通しが分かりやすいスケジュールとかその他にも何か考えられたらなと思います。 ロッカーから遊びの空間への移動が子供の身長では見渡すことが出来ないで衝突がよく起こる。集中して取り組める空間が設定されているが、その分死角も出てしまうので注意して見るようにしている。 	・死角を無くす工夫として、鏡の設置や、右側通行など適切な配慮をしていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎日消毒や掃除をしている。 衝立を設置し、視覚カード等で活動に合わせて空間づくりをしている。 1番同様の工夫・改善が必要だと思う。 午前・午後と2回おもちゃ等アルコール消毒を行っている。 	
5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 会議の時間が持てていない。 時間が取れていない。 	・定期会議に加え、必要に応じて部分的に担当者会議を設け共有していく。	
6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の方々の意見を踏まえてより良い支援ができるように心がけている。 つなげて行けているのか？保護者の意向が全職員が把握できていないと思う。 コロナ時期に対する改善は100%ではなかった。(待ち時間全員を部屋で待機する)人数を分けるも考えたが難しいと判断した。 		

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
業務改善	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	3	0	・きらら通信やブログで内容は伝えられていると思うが、改善した内容だけではないので、保護者に伝わっているのかはわからない。	・改善点や評価表の結果をホームページ掲載した際に保護者に周知を図る。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	5	3	・分かりません。	・第三者による外部評価実施予定あり。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	3	0	・子どもたちの発達に合わせたおもちゃやアナログゲームの使い方を学んでいる。 ・研修の機会が少ない。 ・毎日ミーティングで子どもの様子や関わり方など伝えてもらっているが、言葉の出ない子・指先の細かい動きが苦手な子・気持ちの切り替え方など、いろんな場面でのように関わっていけば良いかなど、研修などで教えていただけるとありがたいです。これで良いのかな？と思う時があります。 ・月に1回研修を行っている。 ・毎月でゆーあさんの研修をして頂き、ありがたく思っています。出来るだけ参加するようにします。 ・月に1回でゆーあさん研修以外にも感染症予防やAEDなど心肺蘇生法研修があればいいと思う。	・個人で研修に参加したものをまとめ回覧やロープレなどを実施し共有する。
適切な	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10	1	0	・子どもの様子を観察したり保護者と面談したりしている。 ・丁寧にアセスメントしてもらい、支援計画を見てとても分かりやすい。	
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	2	0	・標準化されたアセスメントツールはどれを使用するかを考え中。現在はまだ使用できていない。 ・始めたばかりで何とも言えない。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	2	0		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	2	0	・支援計画の内容を定期的に確認しながら支援を進めていきたい。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	2	0	・毎月職員全員でミーティングをして話し合っている。 ・チームで話し合う時間がない。	・活動内容充実のためミーティング時間の確保に努め、チームでの立案、共有を図る。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	0	0	・昨年度と今年度の活動プログラム内容を比較し、固定化しないように気を付けている。 ・常に話し合いがあり、固定されないよう工夫されている。	

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない		改善目標、工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
			はい	いいえ			
支援の提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9	2	0		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・前日の子どもの様子を情報共有し、どういう対応をするか話し合っている。 ・午前と午後にミーティングで細かく打合せしている。 ・スケジュールにも個別で子どもの様子を記入してくれているので支援がしやすい。 ・支援の内容だけでなく引継ぎ事項や前回の子どもの様子等も共有している。 ・分からないことはきちんと聞き直すようにしています。 	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせの時間は毎日確保できていないが、情報交換は積極的にしている。 ・できる時と出ていない時がある。 ・一時していたが、最近は支援経過へ入力するため、残すためのパートさんへの聞き取りをしていない。 ・きちんと伝えられているか、伝えられるように努力を続けようと思います。 	・子どもたちの様子を共有することに加えて、支援の中で気づいたことや意見を交わし、共有する時間を設ける。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	1	0	・前回の支援で出来ていたところ、苦手なところ、注意点などを確認し、今後の支援に生かしていく。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11	0	0	・半年ごとに見直している。	
関係機関や	21	障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	7	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりません。 ・モニタリング時期に聞かれるが電話で聞かれて戸惑ってしまう。 	適切な職員が現地に赴けるように、事業所内の人員配置を見直せるように改善していく。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりません。 ・知ろうと努力する。 	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	2	1		医ケア児、重心以外の事業所の為、未実施
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	1	1		医ケア児、重心以外の事業所の為、未実施
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	3	0	・当事業所の保育所等訪問支援と連携している。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	9		・分かりません。	・各施設から要求があった場合、支援経過の提出をしている。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者との連携	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	5	2	・今後、保育所等訪問支援で行う予定。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	10	・公園での交流くらいかな？なかなか難しい状況です。	・保護者ニーズ等を踏まえ今後の実施の可否を検討していく。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	1	10	・分かりません。	・積極的に参加していきたい。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	2	0	・療育内容や子どもの様子をなるべく具体的に伝えるため、写真や物を見せて話すように心がけている。 ・送迎時などその日の子どもの体調や事業所での姿をお伝えしている。 ・自分なりに聞いてはいるが、もっと意味のある聞き取りをしていかないと行けないと思うが中々出来ていないのが現状。	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	5	5	・ペアレントトレーニングはできていないが、家庭でどのような関わりが出来そうかを一緒に考え、必要に応じて視覚支援教材をお渡ししている。	・保護者ニーズ等を踏まえて、支援内容と方法を検討していく。
保護者への説明責任	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	3	0	・分かりません。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	1	0	・分かりません。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	3	0	・こちらからの助言が保護者の方々の負担にならないよう気を付けているが難しい時もある。家庭状況を考慮した支援を心掛けていく。 ・もっと上手く出来るように努力する。 ・随時されていると思いますが・・・定期的は面談の時でしょうか？ ・面談の時にされていると思う。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	10	・保護者会がない。	
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	4	0	・苦情があった場合は、職員会議を開いて話し合っている。	

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
等	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	0	・毎月きらら通信を作成し、活動内容を写真や文章で具体的に伝えている。 ・きらら通信・ブログ等。 ・きらら通信やLINEなどで活動内容が密にされている。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	11	0	0	・シュレッダーで破棄している。	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	3	0	・写真や図で示したり、短い言葉で伝えたり工夫をしている。	
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	10	・分からない。	・夏祭りなど地域交流の図れるもので当事業所と関わりのある地域の方から交流を広げていきたい。
非常時などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	5	0	・地震が起きた時と同じように電気を消して停電を想定したりしている。 ・防犯の避難訓練も必要だと思う。 ・防犯や感染症などの訓練も必要だと思う。	・緊急対応マニュアルを保護者により周知できるように、事業所内で閲覧出来るような方法を検討する。 ・防犯面での対応を強化できるように研修を取り入れていきたい。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	2	0	・毎月決まった月に訓練している。 ・避難訓練を年2回行っている。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	11	0	0	・服薬情報は連絡帳に書いてもらっている。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	1	0	・アレルギー用の皿・食器洗いスポンジを使用し、部屋も分けている。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	5	1	・情報共有し、今後どのような対応が望ましいかを会議で話し合う。 ・共有は出来ていないと思う。	・ヒヤリハット事例集を積極的に活用し、書き込み、共有の場を設けていく。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	3	1	・虐待研修を受け、職員からの子どもへの虐待がないよう気を付けている。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	9	0	・契約時に了解を得ている。 ・分かりません。	・現状として身体拘束事例は発生していないが引き続き必要に応じて児童発達支援計画に記載していく。